

株主通信

第75期中間報告書

平成19年4月1日～平成19年9月30日



株式会社加地テック



この報告書は、環境に配慮し、再生紙と大豆油インキを使用しております。

株主の皆様におかれましては、益々ご清栄のこととお喜び申し上げます。第75期中間期の株主通信をお届けするにあたり一言ご挨拶申し上げます。

当中間期における当社を取り巻く経営環境は、価格競争が激化する中、積極的な受注への取り組み、たゆまぬコスト削減努力等の結果、売上高は3,935百万円、また経常利益は262百万円、中間純利益は152百万円と期初計画を全て達成することができました。

現在当社は2008年度を最終年度とする3ヵ年中期経営計画に取り組んでおりますが、重点施策のひとつであります、石油化学プラント向けの圧縮機は、業界の旺盛な設備投資意欲もあり順調に進展しております。また特殊ガスに対応する圧縮機への取り組みも売上の増強に寄与し始めております。

最終年度の経常利益6億円、純利益3.5億円という高い目標に向け、研究開発には一層の経営資源を注入するとともに、全社一丸となって目標達成に邁進していく所存です。

株主の皆様におかれましては、今後ともより一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

平成19年12月

代表取締役社長
小林 一郎



当中間期の日本経済は、好調な輸出に支えられた企業部門が景気を牽引し戦後最長の景気拡大を持続しているものの、雇用者所得の伸び悩み、定率減税の廃止、コストプッシュ型価格上昇等の要因により個人消費は伸び悩んでいます。また、米国経済の減速懸念や企業の設備投資の鈍化もあり、景気の先行きは予断を許さない状況にあります。

このような状況のもと、当社の当中間期の受注高は3,276百万円と前年同期比26.5%減となりましたが、繊維機械部門において、前年度中国向けグラスファイバー撚糸機の大型受注があった反動で、前年同期比74.5%減の458百万円となったことが主な原因で、当社の主たる事業である圧縮機部門におきましては、中国向け石油化学用圧縮機やSF6ガス回収装置の受注等が寄与し2,817百万円と前年同期比5.9%増となりました。

売上高に関しましては、前年同期比93.3%増の3,935百万円となりました。圧縮機部門においては、韓国向け石油化学用圧縮機の輸出が寄与し2,780百万円と前年同期比60.3%増、また繊維機械部門も中国向けグラスファイバー用撚糸機の輸出が大幅に増加し1,155百万円と前年同期比282.4%増となりました。

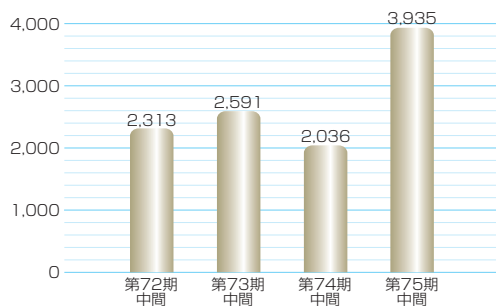
利益面に関しましては、上記の如き売上の増加により営業利益は前年同期比80.0%増の256百万円、経常利益も同76.4%増の262百万円、中間純利益は同80.2%増の152百万円と増収増益の決算となりました。

(通期の見通し)

売上高に関しましては、平成20年3月期の通期見通しは、期初計画比200百万円増の7,500百万円に修正いたします。経常利益、当期純利益に関しましては、期初計画値を据え置き各々520百万円、300百万円といたします。

業績ハイライト

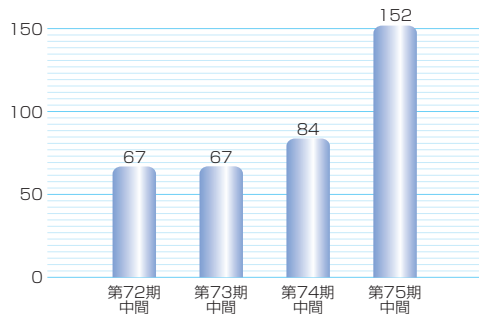
■ 売上高 (単位：百万円)



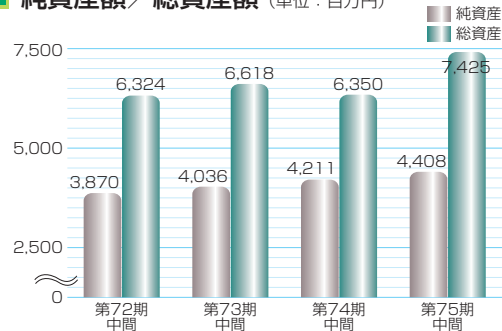
■ 経常利益 (単位：百万円)



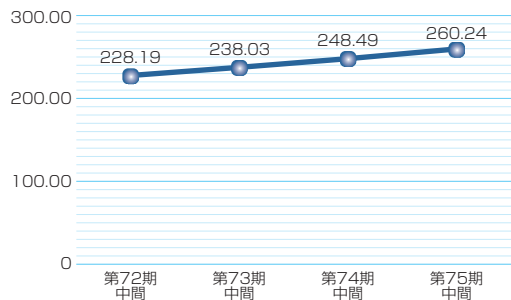
■ 中間純利益 (単位：百万円)



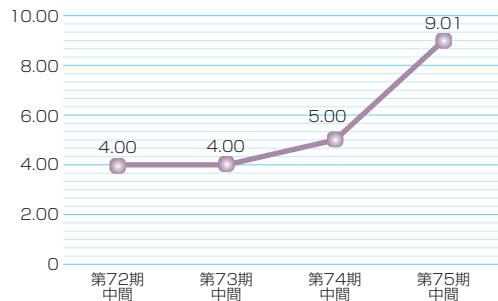
■ 純資産額／総資産額 (単位：百万円)



■ 1株当たり純資産額 (単位：円)



■ 1株当たり中間純利益 (単位：円)



中間貸借対照表 (平成19年9月30日現在)

(単位：千円)

資 産 の 部		金 額
科 目		
流 動 資 産		
現金預金		976,695
受取手形		539,745
売掛金		1,973,871
製品		72,729
仕掛品		1,295,053
材料貯蔵品		308,536
預け金		800,000
繰延税金資産		124,144
その他の流動資産		34,742
貸倒引当金	△	7,600
流動資産合計		6,117,918
固 定 資 産		
有形固定資産		
建物		138,232
構築物		28,858
機械装置		147,093
車両運搬具		813
工具器具備品		24,285
土地		447,525
計		786,809
無形固定資産		
ソフトウェア		609
電話加入権		2,879
計		3,488
投資その他の資産		
投資有価証券		248,934
繰延税金資産		193,773
その他の投資		78,395
貸倒引当金	△	3,957
計		517,145
固定資産合計		1,307,443
資産合計		7,425,362

- (注) 1. 有形固定資産の減価償却累計額 2,476,954千円
 2. 国庫補助金等による有形固定資産（機械装置及び工具器具備品）の圧縮累計額は、130,596千円であります。
 3. 重要なリース資産
 中間貸借対照表に計上した固定資産のほか、技術用電子機器及び事務機器の一部、その他についてリース契約により使用しております。

(単位：千円)

負 債 の 部		金 額
科 目		
流 動 負 債		
支払手形		1,398,319
買掛金		477,302
短期借入金		205,000
未払法人税等		103,195
未払費用		144,335
前受金		17,354
賞与引当金		136,000
その他の流動負債		42,655
流動負債合計		2,524,162
固 定 負 債		
長期借入金		2,500
退職給付引当金		433,710
役員退職引当金		56,578
固定負債合計		492,788
負債合計		3,016,951
純 資 産 の 部		
株 主 資 本		
資本金		1,440,000
資本剰余金		
資本準備金		1,203,008
資本剰余金合計		1,203,008
利益剰余金		
利益準備金		141,600
その他利益剰余金		
別途積立金		625,000
繰越利益剰余金		1,016,886
利益剰余金合計		1,783,486
自己株式	△	39,778
株主資本合計		4,386,717
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金		22,125
繰延ヘッジ損益	△	431
評価・換算差額等合計		21,693
純資産合計		4,408,410
負債・純資産合計		7,425,362

4. 担保に提供している資産 有形固定資産180,167千円
 5. 中間期末日満期手形の処理について
 当中間会計期間末日が金融機関の休業日のため、中間期末日が満期の手形は、手形交換日をもって、決済処理をしております。なお、当中間期末日満期の受取手形は、68,604千円であります。

中間損益計算書 (平成19年4月1日から平成19年9月30日まで)

(単位：千円)

科 目	金 額
売 上 高	3,935,889
売 上 原 価	3,276,215
売 上 総 利 益	659,674
販売費及び一般管理費	403,321
営 業 利 益	256,352
営 業 外 収 益	9,108
営 業 外 費 用	2,633
経 常 利 益	262,828
税 引 前 中 間 純 利 益	262,828
法人税、住民税及び事業税	96,910
法 人 税 等 調 整 額	13,196
中 間 純 利 益	152,720

(注) 1株当たり中間純利益(期中平均発行株式数による) 9円01銭

中間株主資本等変動計算書 (平成19年4月1日から平成19年9月30日まで)

(単位：千円)

	株 主 資 本		
	資 本 金	資 本 剰 余 金	
		資 本 準 備 金	資 本 剰 余 金 合 計
平成19年3月31日残高	1,440,000	1,203,008	1,203,008
中間会計期間中の変動額			
剰余金の配当	—	—	—
中 間 純 利 益	—	—	—
自己株式の取得	—	—	—
中間会計期間中の変動額合計	—	—	—
平成19年9月30日残高	1,440,000	1,203,008	1,203,008

	株 主 資 本					
	利 益 剰 余 金			利 益 剰 余 金 合 計	自 己 株 式	株 主 資 本 合 計
	利 益 準 備 金	其 他 利 益 剰 余 金 別 途 積 立 金	繰 越 利 益 剰 余 金			
平成19年3月31日残高	141,600	625,000	965,845	1,732,445	△37,732	4,337,721
中間会計期間中の変動額						
剰余金の配当	—	—	△101,679	△101,679	—	△101,679
中 間 純 利 益	—	—	152,720	152,720	—	152,720
自己株式の取得	—	—	—	—	△ 2,045	△ 2,045
中間会計期間中の変動額合計	—	—	51,041	51,041	△ 2,045	48,995
平成19年9月30日残高	141,600	625,000	1,016,886	1,783,486	△39,778	4,386,717

	評 価 ・ 換 算 差 額 等			純 資 産 計
	其 他 有 価 証 券 評 価 差 額 金	繰 延 ヘ ッ ジ 損 益	評 価 ・ 換 算 差 額 等 合 計	
平成19年3月31日残高	30,087	—	30,087	4,367,808
中間会計期間中の変動額				
剰余金の配当	—	—	—	△101,679
中 間 純 利 益	—	—	—	152,720
自己株式の取得	—	—	—	△ 2,045
株主資本以外の項目の中間会計期間中の変動額(純額)	△7,962	△431	△8,393	△ 8,393
中間会計期間中の変動額合計	△7,962	△431	△8,393	40,602
平成19年9月30日残高	22,125	△431	21,693	4,408,410

中間キャッシュ・フロー計算書(要旨) (平成19年4月1日から平成19年9月30日まで)

(単位：千円)

営業活動によるキャッシュ・フロー	1,012,631
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 5,025
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 107,760
現金及び現金同等物の中間期末残高	1,776,695

会社の概要

社名	株式会社加地テック KAJI TECHNOLOGY CORPORATION
創立	明治38年5月(1905年)
会社設立	昭和9年2月(1934年)
資本金	14億4,000万円(大阪証券取引所第二部上場)
製造品目	空気及びガス圧縮機 水冷・空冷式圧縮機 給油・オイルフリー・オイルレスタイプ圧縮機 石油化学・産業ガス用 電力・試験・一般産業用 ペットボトルブロー成形用 天然ガス自動車燃料充填用 燃料電池自動車燃料充填用 各種ガス回収精製装置
	繊維機械 タイヤコード用撚糸機 グラスファイバー用撚糸機 産業資材用撚糸機
所在地	本社・工場 〒587-0064 大阪府堺市美原区菩提6番地 TEL: 072-361-0881(代表) FAX: 072-362-4491(総務部)
	東京支社 〒169-0051 東京都新宿区西早稲田2丁目20番15号 高田馬場アクセス3F TEL: 03-3232-2651(代表) FAX: 03-3232-2650
	大阪支店 〒541-0053 大阪市中央区本町2丁目5番7号 大阪丸紅ビル13F TEL: 06-6264-8600(代表) FAX: 06-6264-8604
	サービスセンター 〒275-0023 千葉県習志野市芝園2丁目2番6号 TEL: 047-452-7660(代表) FAX: 047-452-7666

株主メモ

事業年度	4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月中
上場金融商品取引所	大阪証券取引所市場第二部
株主名簿管理人	東京都中央区八重洲一丁目2番1号 みずほ信託銀行株式会社
同事務取扱場所	東京都中央区八重洲一丁目2番1号 みずほ信託銀行株式会社 本店証券代行部
郵便物送付及び 電話お問合せ先	〒135-8722 東京都江東区佐賀一丁目17番7号 みずほ信託銀行株式会社 証券代行部 電話0120-288-324(フリーダイヤル)
同取次所	みずほ信託銀行株式会社 全国各支店 (トラストオフィスを除く) みずほインバスターズ証券株式会社 本店及び全国各支店 (プラネットブースを除く)
基準日	定時株主総会 毎年3月31日
単元株式数	1,000株
公告方法	電子公告(当社ホームページに掲載) [アドレス] http://www.kajitech.com ただし、事故その他やむをえない事由 によって電子公告による公告をすることが できない場合は、日本経済新聞に 掲載する方法により行います。